



晃宝小だより

第5号 令和7年9月19日

やる気 根気 思いやり ～みんなが笑顔～

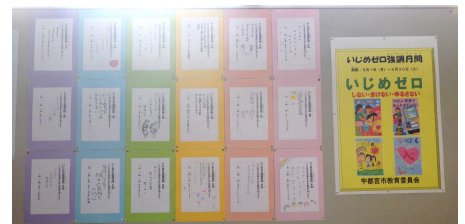
発行者：福田 隆行

～「いじめゼロ強調月間」における学校での取組～

本校では毎年5月と9月は「いじめゼロ強調月間」として様々な取組をしています。もちろん「いじめゼロ」は年間を通して指導していますが、5月と9月は特に意識を強めるために学校全体で取り組みを行います。早速いじめ防止標語を通して「いじめ防止」について考えました。

各クラスから出されたいじめ防止標語を紹介します。

- ・おともだち みんなだいすき なかよくね
- ・うれしいね たのしいね みんなでおはなしてきたなら しあわせいっぱい あそぼうね
- ・かんがえよう じぶんとちがう あいてのきもち
- ・みんなでね なかよくすれば いい気もち
- ・みんなであくしゅ いじめゼロ
- ・なくそういじめ もとうおもいやりの心
- ・ストップちくちくことば ふわふわことばであふれるえがお
- ・いいことば みんなのこころを やさしくするよ
- ・いいないいな たすけあいていいな たすけあえばいいことあるよ
- ・話す前 言葉の意味を 考えて
- ・だいじょうぶ いじめられても ぼくがいる
- ・ありがとう 感しゃの言葉 思いやり
- ・気づいてあげて 心の中の SOS
- ・いじめるな いじめたやつは ゆるさない
- ・気づいてる 相手の気持ち 大切に
- ・「大丈夫？」 その一言が あの子の未来の道しるべ
- ・やさしいが 一人を救う 行動に
- ・「大丈夫？」 その声かけが 希望の光



この他にも

- ・いじめアンケート調査
- ・いじめ、もしくは生命尊重を題材にした道徳授業
- ・児童会による啓発活動 などを実施します。

～特別授業を行いました～

9月17日の4時間目に、シンガーソングライター 佐藤ひらり さんをお招きし、ミニコンサートを開きました。

ひらりさんは生まれつき全盲でしたが、幼少期に音楽と出会い、前向きに努力をしてシンガーソングライターになる夢をかなえた方です。

東日本大震災の時には、11歳の小学生ながら自主作成CDを作成し、その売上金を寄付するなどの活動をしてきました。

東京パラリンピック2020の開会式で国家独唱や、天皇皇后両陛下の前で国歌を披露するなど日本内外でご活躍をされている女性です。

もともとは、PTA主催の研修会でお呼びをする予定でしたが、せっかくの機会なので、保護者だけでなく、子どもたちにも聞かせたいと思いをお伝えしたところ、2部制で実施してもらえました。

1曲目からプロの澄んだハイトーンボイスに圧倒されました。ひらりさんから、「私は全盲なので、皆さんのことが見えません。リアクションしてくれたり拍手をしてくれたりすると嬉しいです。」と言われ、みんなで演奏を盛り上げました。トークの場面では、夢を持つことやその夢を言葉にし続けることの大切さ、努力の大切さなどを伝えてくれました。とても貴重な経験ができました。

